

---

---

# 米国経済展望

2020年2月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

- ◆概況 ..... p. 1
- ◆トピックス①：米中通商交渉第一段階合意の目標達成は困難 ..... p. 3
- ◆トピックス②：混戦が見込まれる民主党予備選挙 ..... p. 4
- ◆米国景気・金利見通し ..... p. 5
- ◆Fed Watch：金利は当面据え置かれる見通し ..... p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 橋高 史尚 Tel：03-6833-8798 Mail：kittaka.fuminao@jri.co.jp

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！

- ◆本資料は2020年2月10日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 景気概況：家計部門は堅調に推移

## ◆GDP成長率は横ばい

2019年10～12月期の米国実質GDPは、前期比年率+2.1%と前期から横ばいの伸び。内訳をみると、個人消費が底堅く推移する一方、米中貿易戦争の激化などを背景に輸入が大きく減速（成長率にはプラス寄与）。また、設備投資は3四半期連続でマイナスの伸びに。

## ◆小売りは底堅い

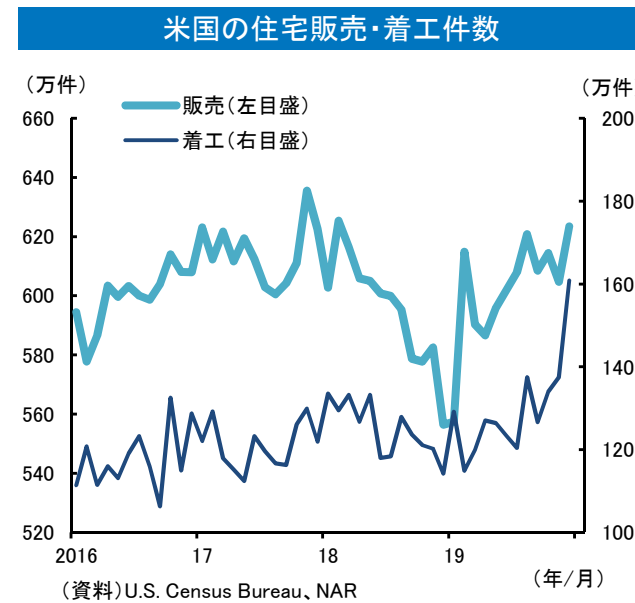
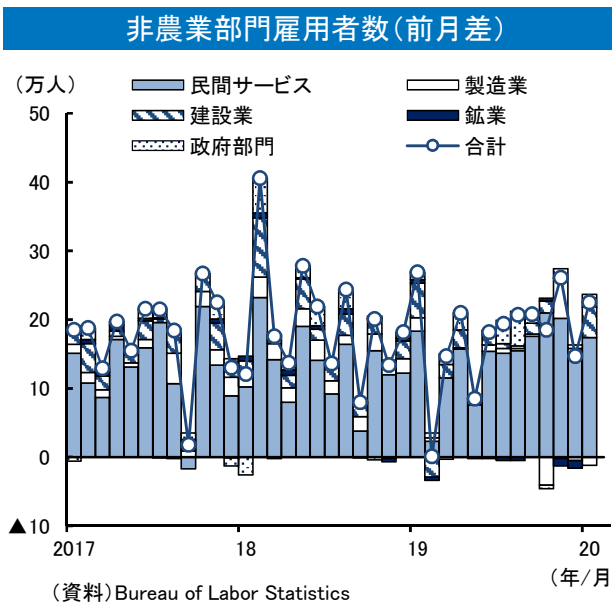
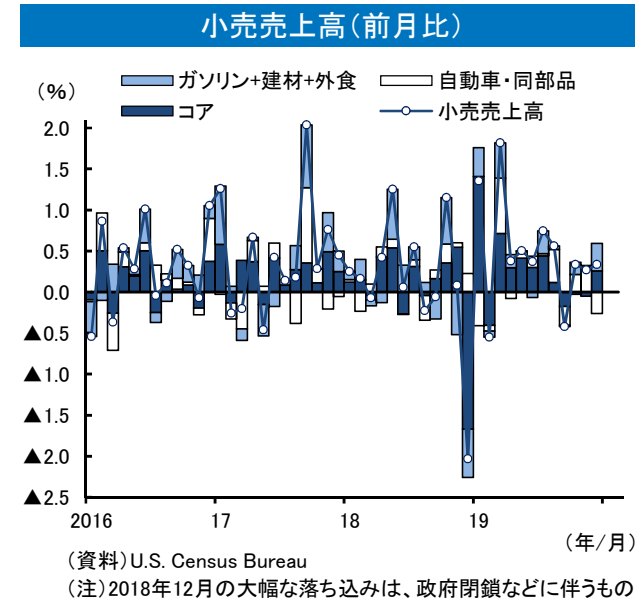
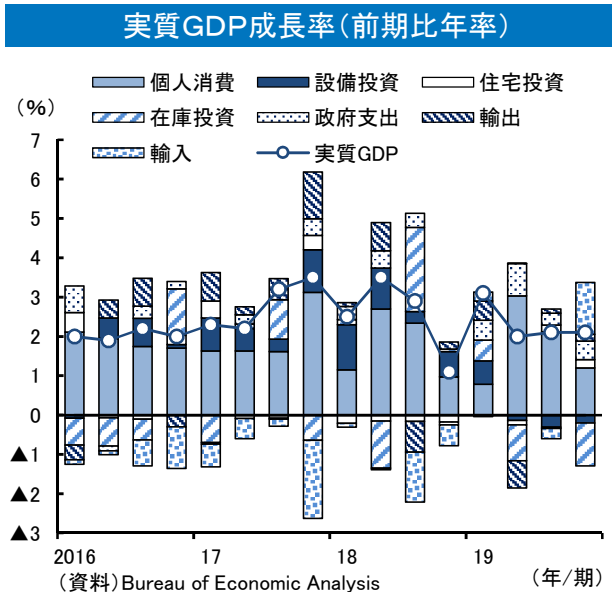
12月の小売売上高は、前月比+0.3%と底堅い伸びに。内訳をみると、自動車売上高がマイナスに転じる一方、年末商戦の盛り上がりなどを背景にコア小売売上高は4ヵ月ぶりの前月比プラスに。

## ◆サービス業と建設業が雇用をけん引

1月の非農業部門雇用者数は、前月差+22.5万人と前月から伸びが加速。業種別にみると、家計部門の底堅さを背景にサービス業が堅調に推移したほか、例年対比温暖な天候を受けて建設業が大きく増加。一方、製造業は2ヵ月連続で減少。

## ◆住宅着工が急増

12月の住宅着工は、前月比+16.9%と急増。例年対比温暖な天候が主因とみられるため、一時的な上振れと判断。ただし、良好な雇用・所得環境や、FRBの利下げを受けた住宅ローン金利の低下が住宅需要の追い風となり、住宅市場は先行きも底堅く推移する見通し。



# 景気概況：輸出や設備投資に底入れの兆し

## ◆ドル高が輸出の重しに

企業部門では、2019年入り後、輸出の低迷が持続。輸出の伸びを要因分解すると、海外需要の落ち込みに加え、ドル高が大きな下押し要因に。とりわけ、昨秋以降の輸出の低迷は、ドル高だけで概ね説明可能。海外景気が減速するなか、米国景気が比較的堅調に推移したことが、ドル高圧力を強めた格好。

## ◆設備投資に底打ちの兆し

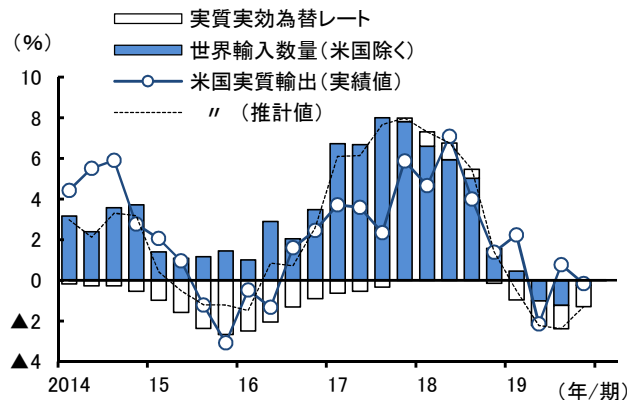
実質設備投資の内訳をみると、知的財産投資は底堅く推移する一方、機械や構築物への投資は低迷。輸出の低迷や米中貿易戦争などをめぐる不確実性の高まりが、設備投資の下押し圧力に。

もともと、足元では底打ちの兆し。昨夏以降の海外景気の持ち直しに加え、12月の米中通商交渉の第一段階合意などを受け、通商政策をめぐる不確実性が低下。こうしたなか、1月のISM製造業輸出受注指数は1年半ぶりの高水準となったほか、製造業のコア資本財受注にも底打ち感がみられる状況。

## ◆コロナウイルスの感染拡大が懸念

一方、1月中旬以降、中国発のコロナウイルスの感染拡大が懸念材料に。足元では、中国政府の対応などにより、早期収束期待が高まっているものの、感染拡大が長期化すれば、輸出や設備投資の回復に水を差す恐れ。

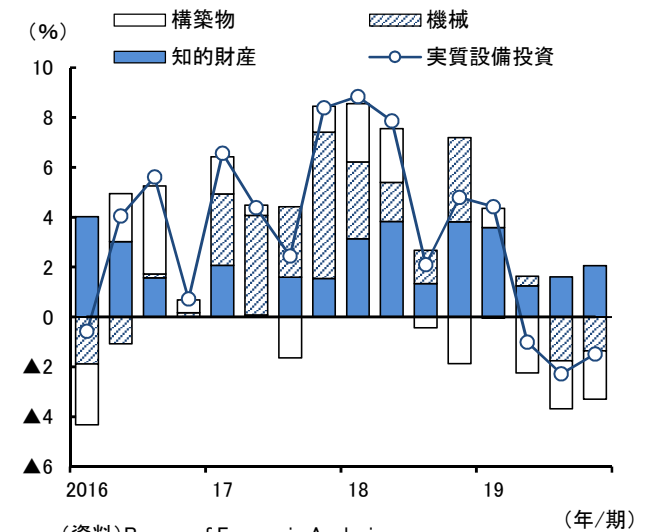
### 実質輸出の要因分解(前年比)



(資料) Bureau of Economic Analysis, CPB, Bloomberg, L.P.

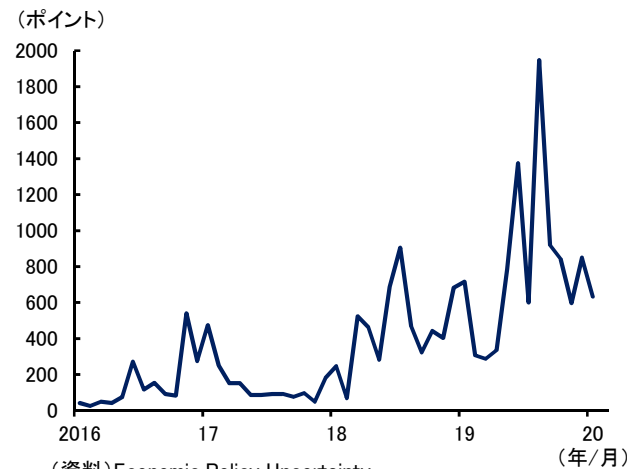
(注) 推計式は、 $実質輸出 = -0.40 - 1.45 * 米国除く世界輸入数量 - 0.24 * ドルの実質実効為替レート$  (後方4四半期平均)。推計期間は、2010年Q1～19年Q3。2019年Q4の世界輸入数量は、10～11月の平均値。

### 実質設備投資の寄与度分解(前期比年率)



(資料) Bureau of Economic Analysis

### 米国の通商政策不確実性指数



(資料) Economic Policy Uncertainty

(注) 通商政策不確実性指数は、通商政策の不確実性に関する新聞記事の数をもとに算出された指数。

### コア資本財受注とISM製造業輸出受注指数



(資料) ISM, FRB

# トピックス①：米中通商交渉第一段階合意の目標達成は困難

## ◆米中通商交渉は第一段階で合意

1月15日、米中は通商交渉の第一段階合意文書に署名。その骨子は、米国が対中関税第4弾の税率を引き下げ、中国が対米財・サービス輸入を大幅に拡大。米国の輸出拡大には数値目標が設定されており、その規模は、2020年が19年対比約900億ドル増、21年が20年対比466億ドル増。

## ◆輸出目標の達成は困難と予想

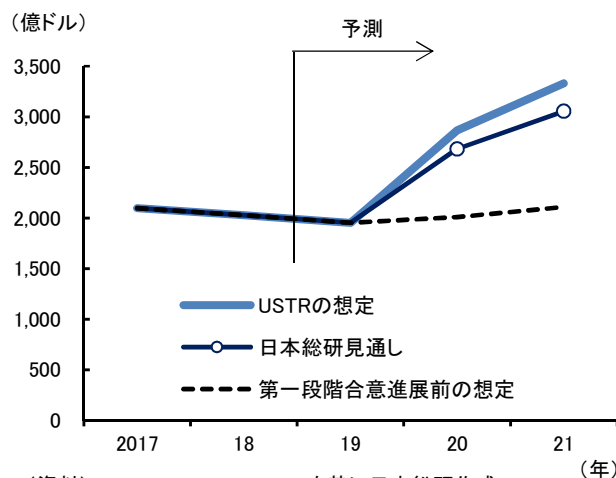
もともと、米国の対中輸出の拡大については、供給・需要両面で懸念が存在。

まず、米国の供給力をみると、2018年半ば以降、設備稼働率の低下が続くなど、ある程度の生産・輸出の拡大余地はあるものの、歴史的な人手不足が機動的な生産拡大の制約要因に。

需要面では、中国経済の減速が懸念材料。過剰債務問題や米国の既往対中関税が景気の重しとなっているほか、新型コロナウイルスの流行が新たな障害に。中国の家計消費や企業活動の一時的な停滞のほか、中国人観光客の減少を受け、米国のサービス輸出に計上されるインバウンド消費が減速する恐れ。03年のSARS流行時と同様に、中国人観光客が3割減少すれば、インバウンド消費が約100億ドル縮小する公算。第一段階合意に基づく、20年のサービス輸出は19年に比べ50億ドル程度増やす必要があるものの、目標とは裏腹に前年割れとなる可能性も。

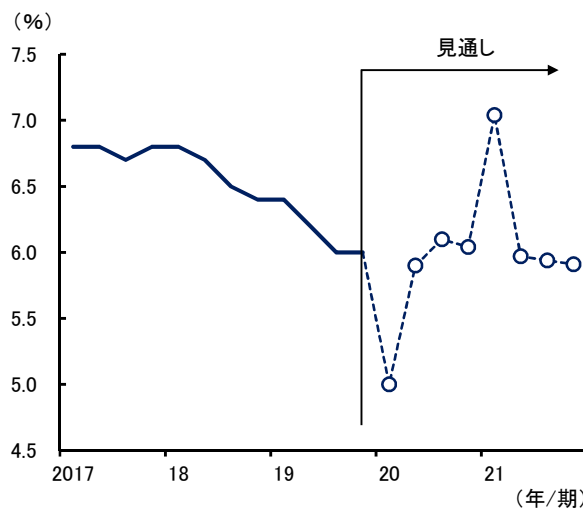
以上を踏まえ、米国の対中輸出の先行きを展望すると、第一段階合意の数値目標の達成はもとより困難であり、新型コロナウイルスの流行が長期化すれば、大幅な目標未達となる恐れ。

## 米国の中国向け財・サービス輸出の見通し



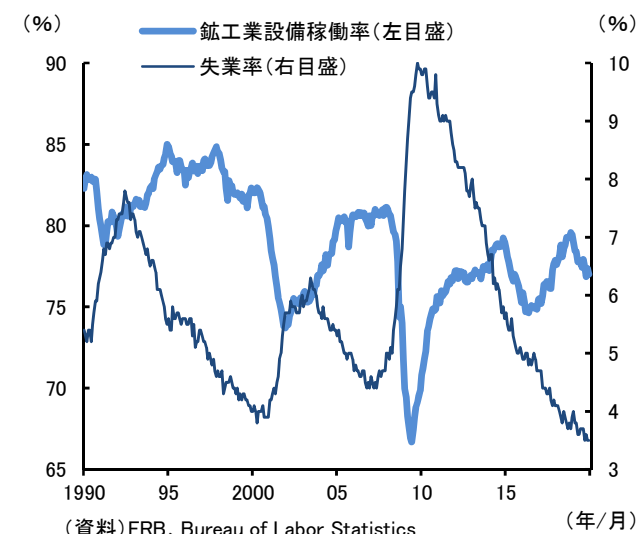
(資料) USTR, The White Houseを基に日本総研作成  
(注) 合意による輸出増加分を2019年GDP比で見ると、20年が0.4%ポイント、21年が0.2%ポイント。

## 中国の実質GDP成長率(前年比)



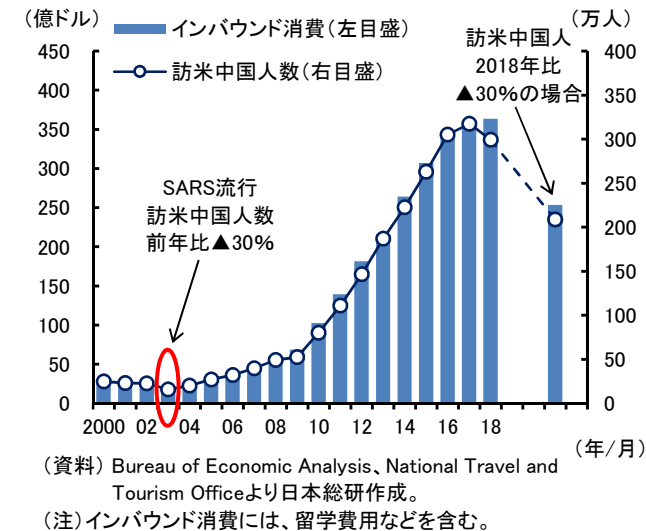
(資料) 国家统计局「国民経済計算」を基に日本総研作成

## 設備稼働率と失業率



(資料) FRB, Bureau of Labor Statistics

## 訪米中国人数とインバウンド消費(前年比)



(資料) Bureau of Economic Analysis, National Travel and Tourism Officeより日本総研作成。

(注) インバウンド消費には、留学費用などを含む。

## トピックス②：混戦が見込まれる民主党予備選挙

### ◆初戦はブティージェッジ候補が勝利

11月に実施される大統領選挙に向け、本選に進出する候補者を選出する民主党の予備選挙がスタート。皮切りとなったアイオワ州党員集会では、序盤戦での勝利を至上命題に活動してきたブティージェッジ候補が僅差で勝利。アイオワ州は小規模な選挙区ながら、初戦として多くのメディアが報道するため、その後の選挙戦に大きく影響。実際、2008年の選挙でオバマ元大統領は、同州での勝利を足掛かりに躍進。先行き、ブティージェッジ候補の支持率の行方が注目される状況。

### ◆急進左派の候補者が選出される可能性も

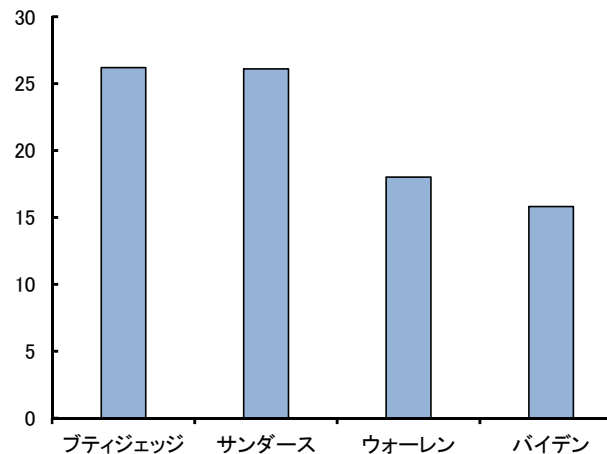
民主党候補者の支持率を全米でみると、穏健派のバイデン候補がリード。もっとも、足元で急進左派のサンダース候補が、学生ローンの減免などを訴えて若年層を中心に支持を拡大し、その差が縮小。

注意すべきは、急進左派のサンダース、ウォーレン両候補のどちらかが民主党候補者に選出されるシナリオ。両候補は、産業規制の強化や大企業の解体などを主張しており、選出可能性が高まれば、市場でリスクオフの動きが強まる恐れ。また、両候補は主義主張が似通うため、支持層が重複しており、一方が選挙から撤退すれば、もう一方に多くの支持者が流れ、バイデン氏を上回る支持を集める可能性。

ちなみに、今回の選挙は、大選挙区のカリフォルニア州が選挙をスーパーチューズデーへ前倒した影響などから、3月中にも民主党候補者が急速に絞られる公算。

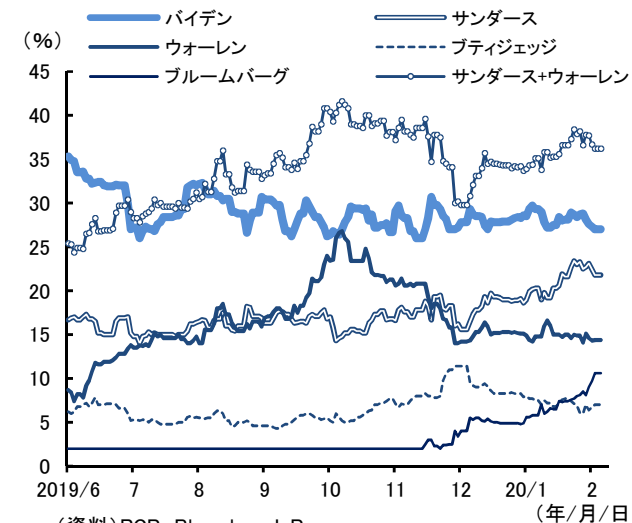
### アイオワ州民主党党員集会の結果

(獲得誓約代議員割合、%)



(資料)アイオワ州民主党

### 主な民主党候補者の支持率



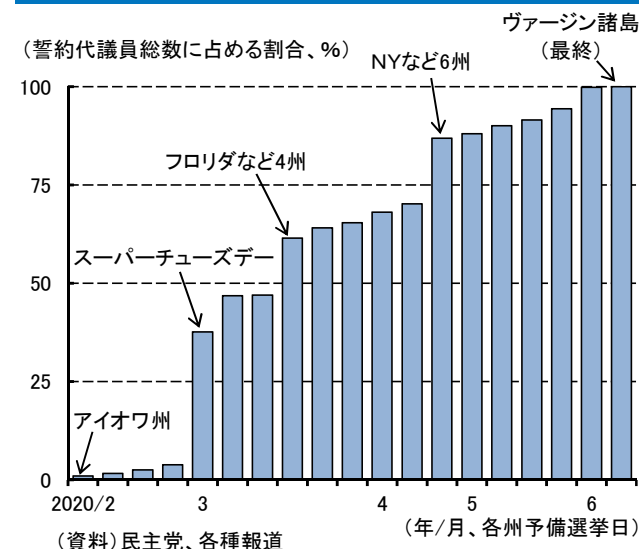
(資料)RCP、Bloomberg LP

### 主な民主党候補者の主張

候補者	スタンス	主な政策
バイデン	中道	<ul style="list-style-type: none"> <li>1.7兆ドルのインフラ投資</li> <li>オバマケアの拡充</li> <li>法人税を21%から28%へ引き上げ</li> <li>最低賃金を15ドルへ引き上げ</li> </ul>
サンダース	急進左派	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生ローンの減免</li> <li>国民皆保険の実現</li> <li>法人税を21%から35%へ引き上げ</li> <li>銀行業界などでの規制強化</li> </ul>
ウォーレン	急進左派	<ul style="list-style-type: none"> <li>2兆ドルのクリーンエネルギー関連投資</li> <li>国民皆保険の実現</li> <li>超富裕層への増税</li> <li>巨大技術企業の分割</li> </ul>
ブティージェッジ	中道	<ul style="list-style-type: none"> <li>1兆ドルのインフラ投資</li> <li>希望者全員が加入可能な医療保険の実現</li> </ul>
ブルームバーグ	中道	<ul style="list-style-type: none"> <li>1.2兆ドルのインフラ投資</li> <li>オバマケアの拡充</li> </ul>

(資料)各種報道を基に日本総研作成

### 民主党予備選挙日程と各州の誓約代議員数(累積)



(資料)民主党、各種報道



# 米国景気・金利見通し：2%前後の成長ペースが持続

## ◆2%前後の成長ペースが続く見通し

良好な雇用・所得環境を背景に内需が底堅く推移するほか、FRBの緩和的な金融政策が景気の下支えに寄与。加えて、大統領選挙を控えるトランプ大統領の景気に配慮した政策運営などを背景に、米中貿易摩擦をめぐる先行き不透明感が和らぎ、減速が続いていた設備投資や輸出が底打ち。結果として、2%前後の成長ペースとなる見通し。

## ◆FRBは様子見姿勢へ

FRBは、通商政策に関する不確実性などの景気下振れリスクを注視しながらも、今夏以降に講じた予防的な利下げの効果を見極めるため、様子見姿勢に転じる見通し。

長期金利は、FRBの利下げ期待が縮小するものの、外需の減速や米中対立をめぐる不透明感といった景気下振れリスクが残存するなか、低水準での動きが続く見込み。

## 米国経済・物価見通し

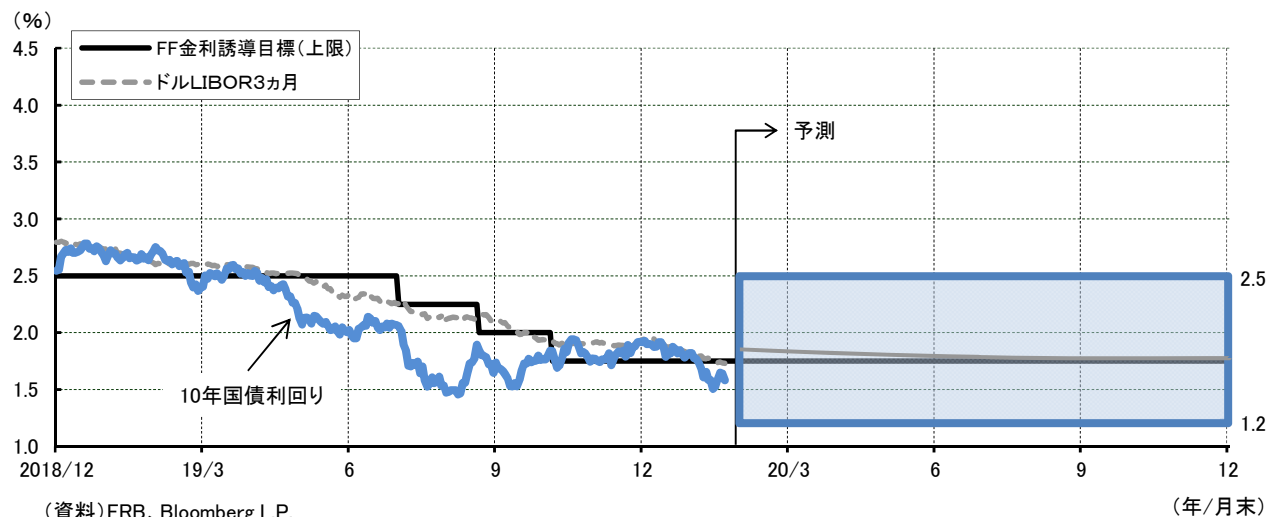
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2019年				2020年				2018年	2019年	2020年
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
	(実績)				(予測)						
実質GDP	3.1	2.0	2.1	2.1	1.9	2.2	2.3	2.3	2.9	2.3	2.1
個人消費	1.1	4.6	3.1	1.8	2.3	2.3	2.4	2.5	3.0	2.6	2.5
住宅投資	▲1.0	▲3.0	4.6	5.8	0.4	0.5	0.5	0.6	▲1.5	▲1.5	1.8
設備投資	4.4	▲1.0	▲2.3	▲1.5	2.3	2.2	2.4	2.6	6.4	2.1	0.8
在庫投資(寄与度)	0.5	▲0.9	▲0.0	▲1.1	▲0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	▲0.4
政府支出	2.9	4.8	1.7	2.7	1.1	1.1	1.0	1.0	1.7	2.3	1.7
純輸出(寄与度)	0.7	▲0.7	▲0.1	1.5	▲0.1	0.1	0.1	▲0.0	▲0.4	▲0.2	0.3
輸出	4.1	▲5.7	0.9	1.4	4.4	6.7	6.2	6.4	3.0	▲0.0	3.5
輸入	▲1.5	▲0.0	1.8	▲8.7	3.8	4.6	4.2	4.8	4.4	1.0	1.1
実質最終需要	2.8	3.0	2.1	3.6	2.1	2.2	2.3	2.3	2.8	2.3	2.5
消費者物価	1.6	1.8	1.8	2.0	1.9	2.0	2.1	2.1	2.4	1.8	2.0
除く食料・エネルギー	2.1	2.1	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	2.2	2.1	2.2	2.2

(資料) Bureau of Economic Analysis、Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



# Fed Watch : 金利は当面据え置かれる見通し

## ◆声明はややハト派的な内容に

F R Bは1月のF O M Cで、F F金利の誘導目標レンジを1.50~1.75%で据え置くことを決定。声明文をみると、家計支出の評価は「緩やかな増加」に若干下方修正。また、現状の政策に対するレビュー内におけるインフレ率の表現が、2%未満での推移を許容していると誤解を招きかねない「2%近辺での推移を支えるため」から「2%への回帰を支えるため」に改められ、F R Bの低インフレへの警戒感をより強く意識させる内容に。総じて、ややハト派にシフトした印象。

## ◆高い利上げのハードル

昨年の予防的利下げが奏功し、景気減速懸念が後退しつつあるにも関わらず、F R Bがハト派姿勢を強めた背景には、インフレ期待の低迷が指摘可能。F R Bは低インフレの定着を警戒しており、実際、パウエル議長はF O M C後の記者会見で、インフレ率が2%を下回って推移していることへの不満を強調。先行き、F R Bは、期待インフレが明確に上向くまで、現状の金利水準を据え置く見通し。

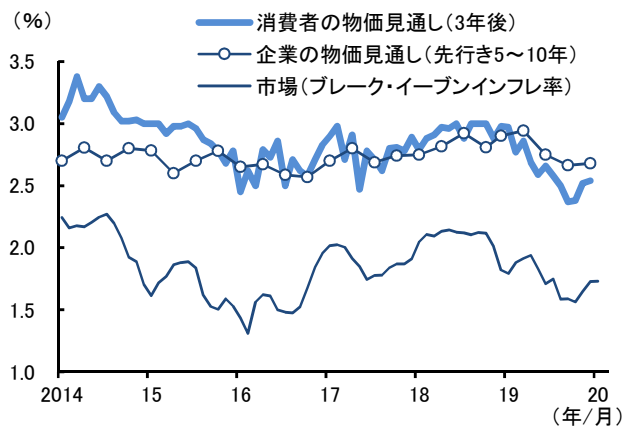
一方、市場では、本年入り以降、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に利下げ観測が高まっており、2月上旬時点で年内2回の利下げを織り込み。中国政府の対策などから、ウイルスの流行は数ヶ月で収束し、利下げは回避されると見込んでいるものの、感染拡大が長期化し、米国でも景気下振れ圧力が高まれば、F R Bが利下げを余儀なくされる可能性も。

## FOMC声明(要旨)

今回(2020年1月29日、30日)		前回(2019年12月11日、12日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は力強く推移し、経済活動は緩やかなペースで拡大してきた。雇用の伸びは均してみればここ数ヶ月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。家計支出は<b>緩やかな</b>ペースで増加したが、企業の設備投資と輸出は引き続き弱い。前年比でみると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。</li> <li>委員会は、現在の金融政策スタンスについて、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標へのインフレ率の<b>回帰</b>を支えるために適切であると判断している。FF金利誘導目標レンジの適切な道筋を精査しながら、委員会は今後入手される情報が、世界情勢や抑制的なインフレ圧力といった経済見通しに及ぼす影響を引き続き注視する。</li> </ul>	景気判断・インフレ認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場は力強く推移し、経済活動は緩やかなペースで拡大してきた。雇用の伸びは均してみればここ数ヶ月堅調で、失業率は低水準にとどまっている。家計支出は<b>力強い</b>ペースで増加したが、企業の設備投資と輸出は引き続き弱い。前年比でみると、総合的なインフレ率及び食品やエネルギーを除いたインフレ率は2%を下回っている。</li> <li>委員会は、現在の金融政策スタンスについて、経済活動の持続的な拡大、力強い労働市場の状況、委員会の対称的な2%の目標<b>近辺での</b>インフレ率の<b>推移</b>を支えるために適切であると判断している。FF金利誘導目標レンジの適切な道筋を精査しながら、委員会は今後入手される情報が、世界情勢や抑制的なインフレ圧力といった経済見通しに及ぼす影響を引き続き注視する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>FF金利の誘導目標レンジを1.50~1.75%で据え置くことを決定。</li> <li>この決定には参加者全員が賛成。</li> </ul>	政策金融	<ul style="list-style-type: none"> <li>FF金利の誘導目標レンジを1.50~1.75%で据え置くことを決定。</li> <li>この決定には参加者全員が賛成。</li> </ul>

(資料)FRBを基に日本総研作成

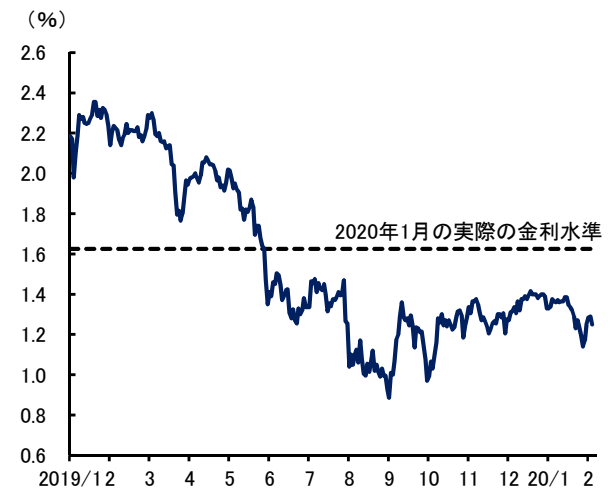
## インフレ期待



(資料)Federal Reserve Bank of New York, Federal Reserve Bank of Atlanta, Bloomberg L.P.

(注)ブレイクイーブン・インフレ率=10年債利回り-10年物価連動債利回り。

## 市場が織り込む2020年末時点の政策金利水準



(資料)Bloomberg L.P.を基に日本総研作成



### 内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ スツックス50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.86
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.48
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.51
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.78
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.09
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1151.00
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1194.37
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.39
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.25
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.79
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1260.06
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.55
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.30
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.39
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.95
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1281.99
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1266.57
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1331.94
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.74
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.46
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.07
18/5	109.71	129.59	1.1813	▲ 0.0612	0.10	0.05	22590.05	1.70	2.34	2.98	24572.53	2701.49	▲ 0.36	▲ 0.33	0.52	1.42	3537.09	69.98	1303.40
18/6	110.13	128.55	1.1672	▲ 0.0710	0.08	0.04	22562.88	1.82	2.33	2.91	24790.11	2754.35	▲ 0.36	▲ 0.32	0.40	1.32	3442.77	67.32	1280.33
18/7	111.47	130.27	1.1686	▲ 0.0700	0.09	0.05	22309.06	1.91	2.34	2.89	24978.23	2793.64	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.27	3460.89	70.58	1237.80
18/8	111.03	128.22	1.1548	▲ 0.0593	0.09	0.10	22494.14	1.91	2.32	2.89	25629.99	2857.82	▲ 0.36	▲ 0.32	0.36	1.31	3436.83	67.85	1200.36
18/9	112.05	130.62	1.1660	▲ 0.0586	0.06	0.12	23159.29	1.95	2.35	2.99	26232.67	2901.50	▲ 0.36	▲ 0.32	0.44	1.53	3365.23	70.08	1198.15
18/10	112.79	129.49	1.1480	▲ 0.0603	0.05	0.14	22690.78	2.19	2.46	3.16	25609.34	2785.46	▲ 0.37	▲ 0.32	0.46	1.56	3244.55	70.76	1215.33
18/11	113.37	128.80	1.1362	▲ 0.0701	0.05	0.10	21967.87	2.20	2.65	3.11	25258.68	2723.23	▲ 0.36	▲ 0.32	0.38	1.44	3186.40	56.69	1221.01
18/12	112.17	127.60	1.1376	▲ 0.0676	0.05	0.04	21032.42	2.27	2.79	2.83	23805.55	2567.31	▲ 0.36	▲ 0.31	0.25	1.27	3057.84	48.98	1252.71
19/1	108.99	124.47	1.1420	▲ 0.0643	0.04	0.00	20460.51	2.40	2.77	2.71	24157.80	2607.39	▲ 0.37	▲ 0.31	0.22	1.28	3088.65	51.55	1292.73
19/2	110.46	125.32	1.1347	▲ 0.0554	0.03	▲ 0.03	21123.64	2.40	2.68	2.67	25605.53	2754.86	▲ 0.37	▲ 0.31	0.13	1.20	3223.07	54.98	1319.29
19/3	111.13	125.58	1.1299	▲ 0.0442	0.03	▲ 0.04	21414.88	2.41	2.61	2.57	25722.62	2803.98	▲ 0.37	▲ 0.31	0.06	1.15	3332.86	58.17	1300.80
19/4	111.69	125.46	1.1233	▲ 0.0676	0.05	▲ 0.04	21964.86	2.42	2.59	2.53	26401.58	2903.80	▲ 0.37	▲ 0.31	0.01	1.15	3458.76	63.87	1285.75
19/5	109.98	122.99	1.1183	▲ 0.0495	0.05	▲ 0.06	21218.38	2.39	2.53	2.39	25744.79	2854.71	▲ 0.37	▲ 0.31	▲ 0.08	1.06	3385.41	60.87	1284.07
19/6	108.07	122.06	1.1295	▲ 0.0626	0.04	▲ 0.14	21060.21	2.38	2.40	2.07	26160.10	2890.17	▲ 0.36	▲ 0.33	▲ 0.27	0.84	3405.95	54.71	1361.80
19/7	108.25	121.38	1.1213	▲ 0.0709	0.04	▲ 0.15	21593.68	2.40	2.29	2.05	27089.19	2996.11	▲ 0.37	▲ 0.37	▲ 0.34	0.73	3507.80	57.55	1415.69
19/8	106.23	118.16	1.1123	▲ 0.0456	0.04	▲ 0.23	20629.68	2.13	2.16	1.62	26058.23	2897.50	▲ 0.36	▲ 0.41	▲ 0.63	0.49	3355.32	54.84	1503.50
19/9	107.51	118.34	1.1008	▲ 0.0595	0.01	▲ 0.23	21585.46	2.04	2.13	1.69	26900.21	2982.16	▲ 0.40	▲ 0.42	▲ 0.57	0.58	3514.53	56.97	1507.95
19/10	108.16	119.61	1.1057	▲ 0.0218	0.01	▲ 0.17	22197.47	1.83	1.98	1.70	26736.80	2977.68	▲ 0.46	▲ 0.41	▲ 0.45	0.62	3551.22	54.01	1494.96
19/11	108.91	120.32	1.1047	▲ 0.0434	0.02	▲ 0.09	23278.09	1.55	1.90	1.82	27797.05	3104.90	▲ 0.45	▲ 0.40	▲ 0.33	0.73	3693.14	57.07	1470.21
19/12	109.11	121.26	1.1114	▲ 0.0376	0.02	▲ 0.02	23660.38	1.55	1.91	1.86	28167.01	3176.75	▲ 0.46	▲ 0.40	▲ 0.27	0.78	3715.33	59.80	1482.83
20/1	109.28	121.35	1.1104	▲ 0.0314	0.02	▲ 0.02	23642.92	1.55	1.82	1.76	28879.99	3278.20	▲ 0.45	▲ 0.39	▲ 0.27	0.67	3758.24	57.53	1559.64